

MIプライベートLTE ご参考資料



モノをつないで、
人をほどく。



▼市販スマホで音声通話

市販のスマホでVoLTE通話が可能。高い音声品質。



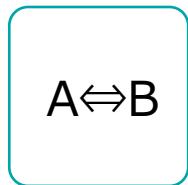
▼設定不要。置くだけで通話・通信可能

バッテリー搭載、一体型防水防塵BOXを置くだけ。



▼800m飛ぶデータ通信と音声通話

WIFIの20倍の飛距離。



▼離れた場所と拠点間通話、データ通信が可能

東京ー福岡間などの拠点間通話・通信もOK。

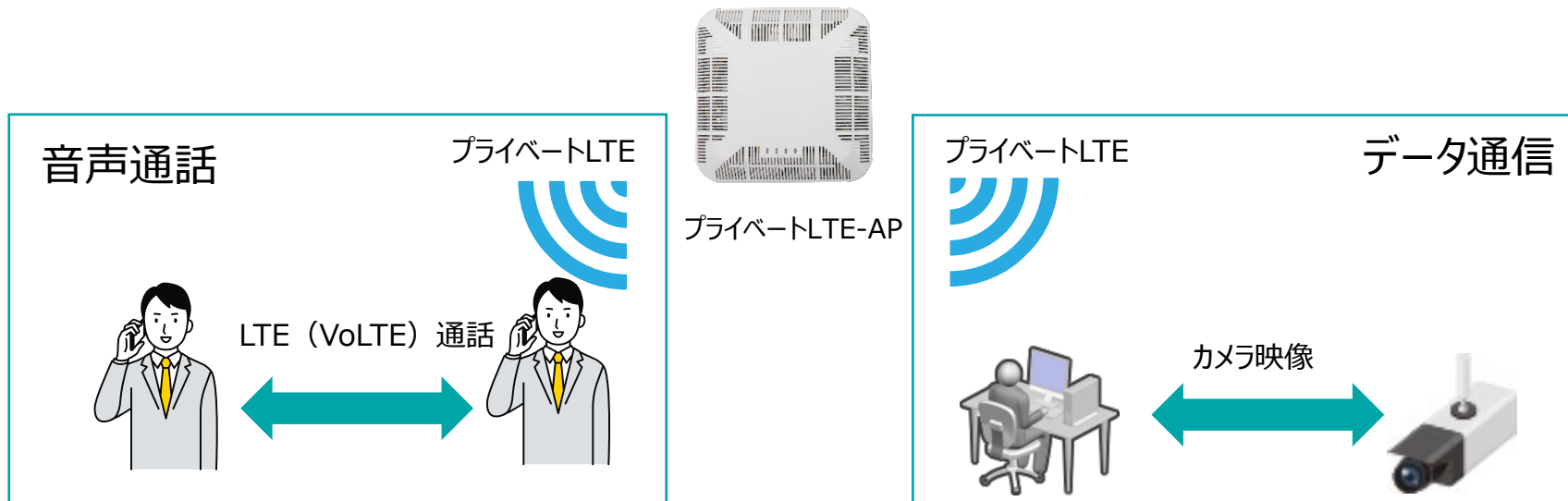


▼アクセスポイント増設は有線不要

アクセスポイント飛距離最大800mを無線で拡張。

基本機能

キャリアを利用しない音声通話とデータ通信



<最大転送速度>

下り : 12Mbps
上り : 5Mbps

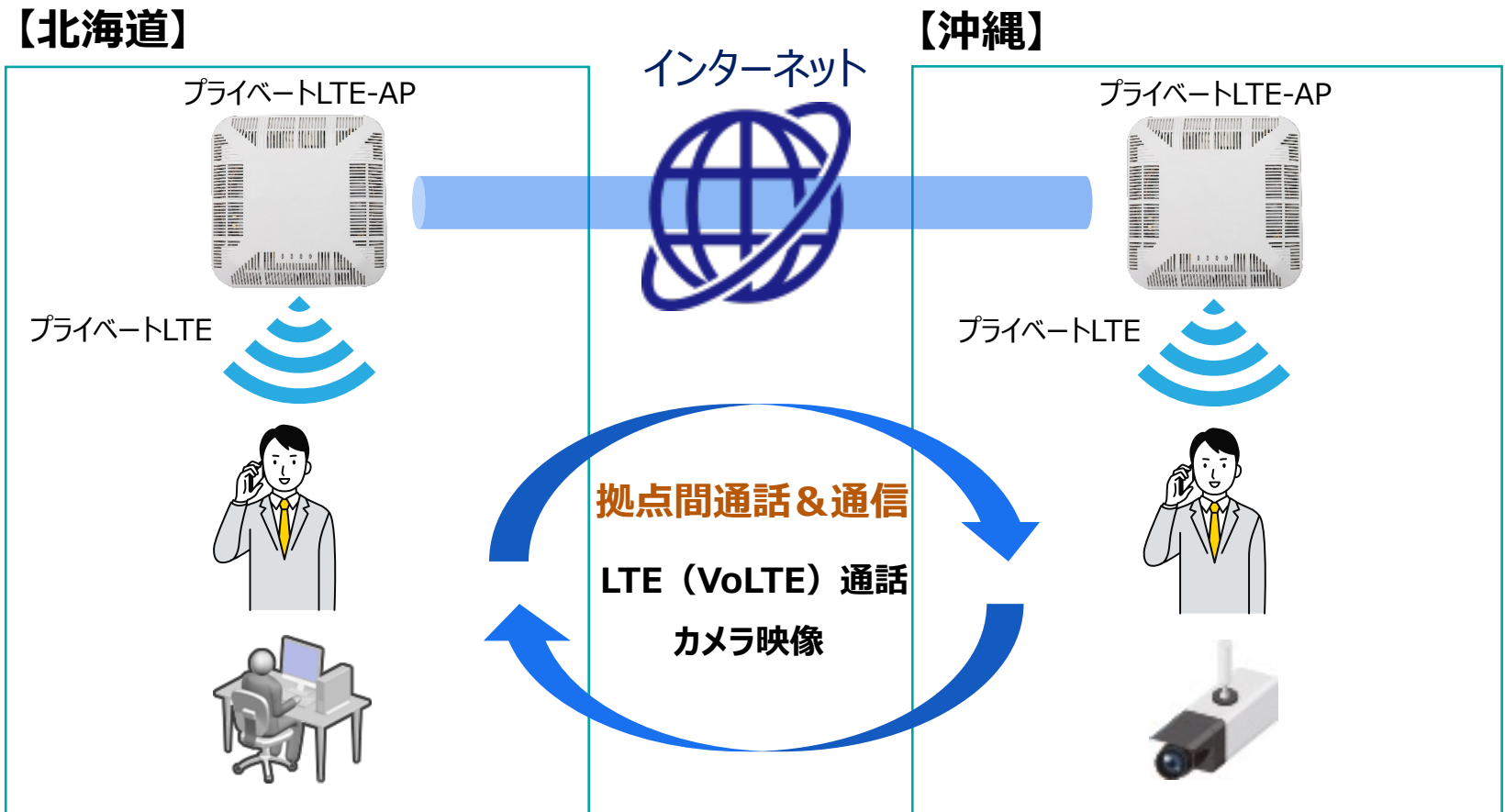
<最大接続数>

・音声通話 : 32デバイス
・カメラ : $5\text{Mbps} \div \text{ビットレート数}$

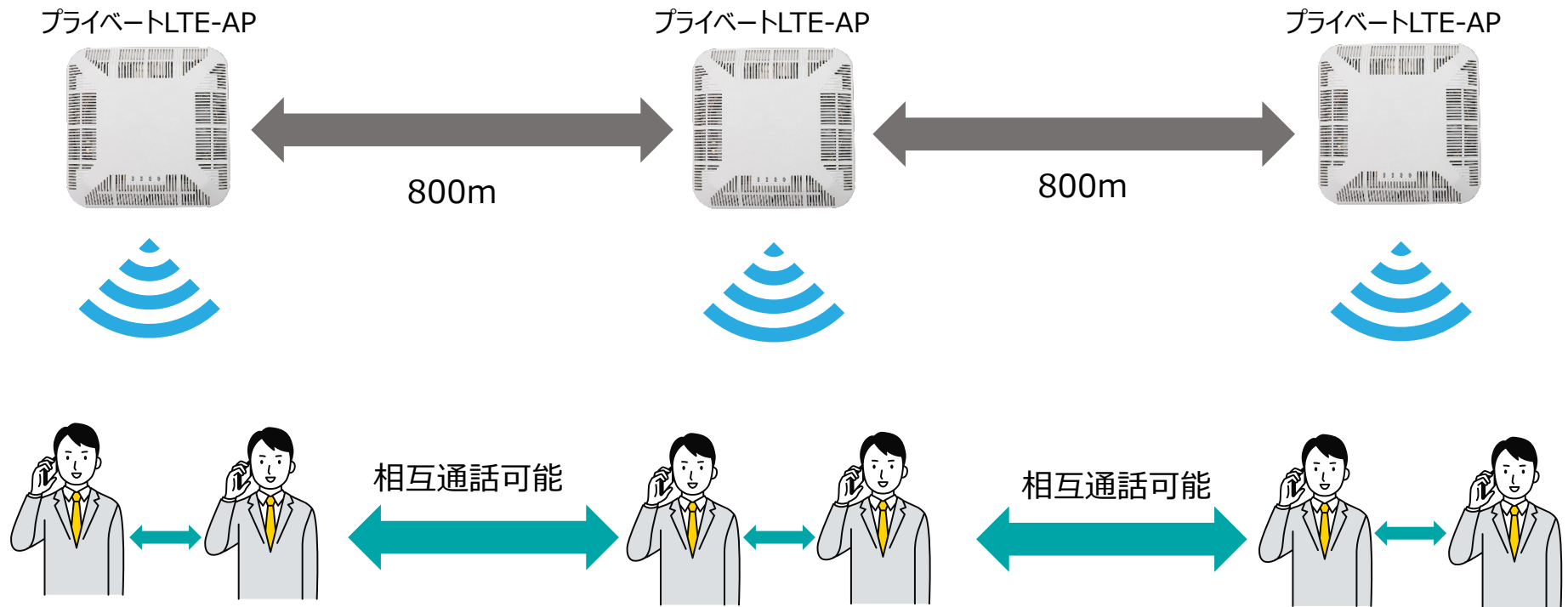
<例 : カメラ設定が下記の場合、約9台接続可能>

・ビットレート : 512bps
・フレーム : 15fp
・解像度 : 100万画素

異なる拠点との通話・通信が可能



ホップによる通話・通信範囲の拡大が可能



活用事例：トンネル工事向け

音声通話ソリューション

エアリアルシリーズ

AirREAL-sXGP



トンネル内に置くだけで、
スマホ通話ができる。

▼音声通話

▼データ通信

▼免許不要

▼キャリアグレードの高セキュリティ

バッテリー内蔵タイプ



遠く離れた事務所から現場工事員と通話が可能。

東京

管理事務所



- ・スマートフォン（Android、iPhone）で通話が可能
- ・遠く離れた事務所から現場要員との通話が可能
- ・機械を置くだけだから、設置が簡単
- ・通話以外にもカメラ映像、設備データを取得可能
- ・WiFiと比較して20倍の転送距離

×トンネル外へのLTE通話不可

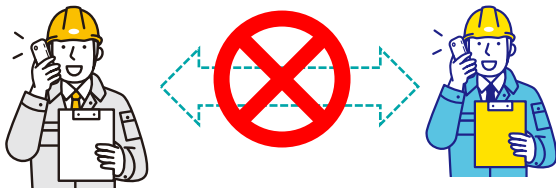
- ×docomo
- ×KDDI
- ×Softbank



◎トンネル外へのLTE通話可能

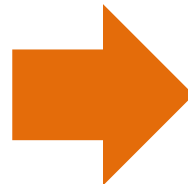
北海道トンネル

いままで
キャリア電波なし



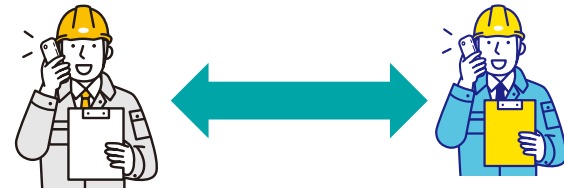
トンネル内でのLTE通話不可

MIの音声通話なら
通話可能



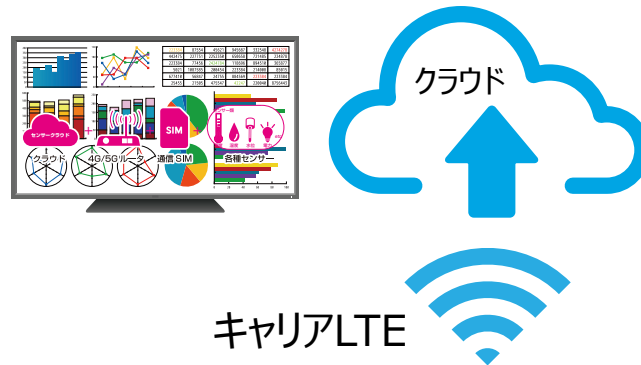
北海道トンネル

MIなら通話可能

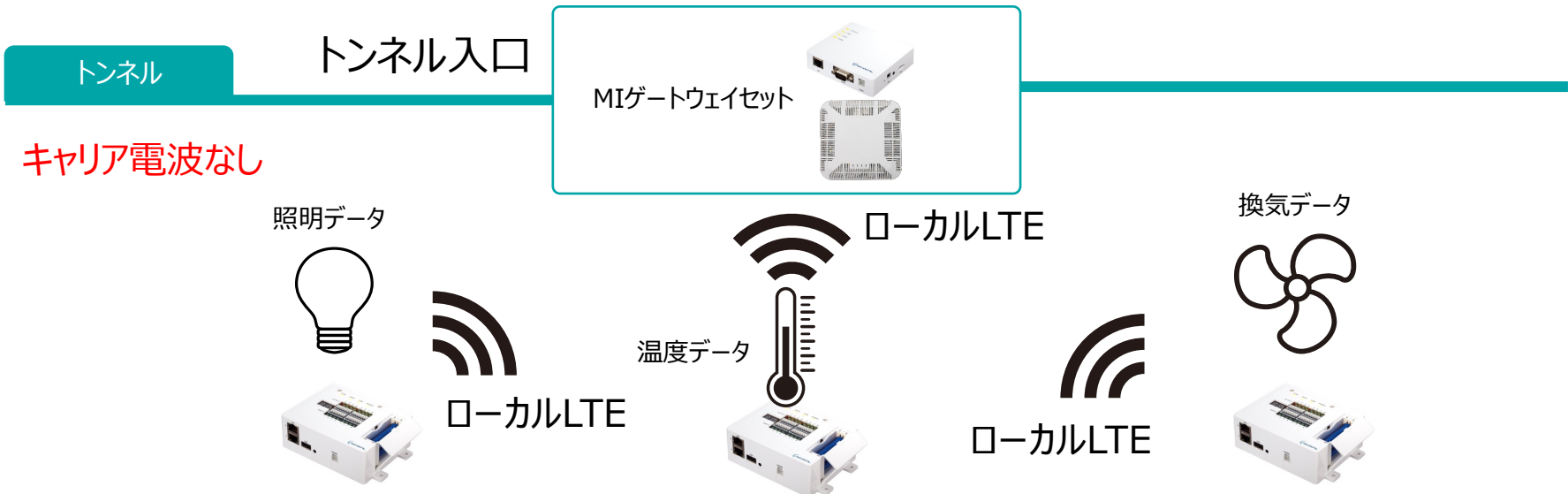


トンネル内でのLTE通話可能

トンネル内のデータを簡単にクラウドへ送信



- ・各設備データを集約
- ・キャリアLTEを利用してクラウドへ転送
- ・キャリアSIMは1枚でOKだから経済的



活用事例：工場向け

データ通信ソリューション

エアリアルシリーズ

AirREAL-sXGP

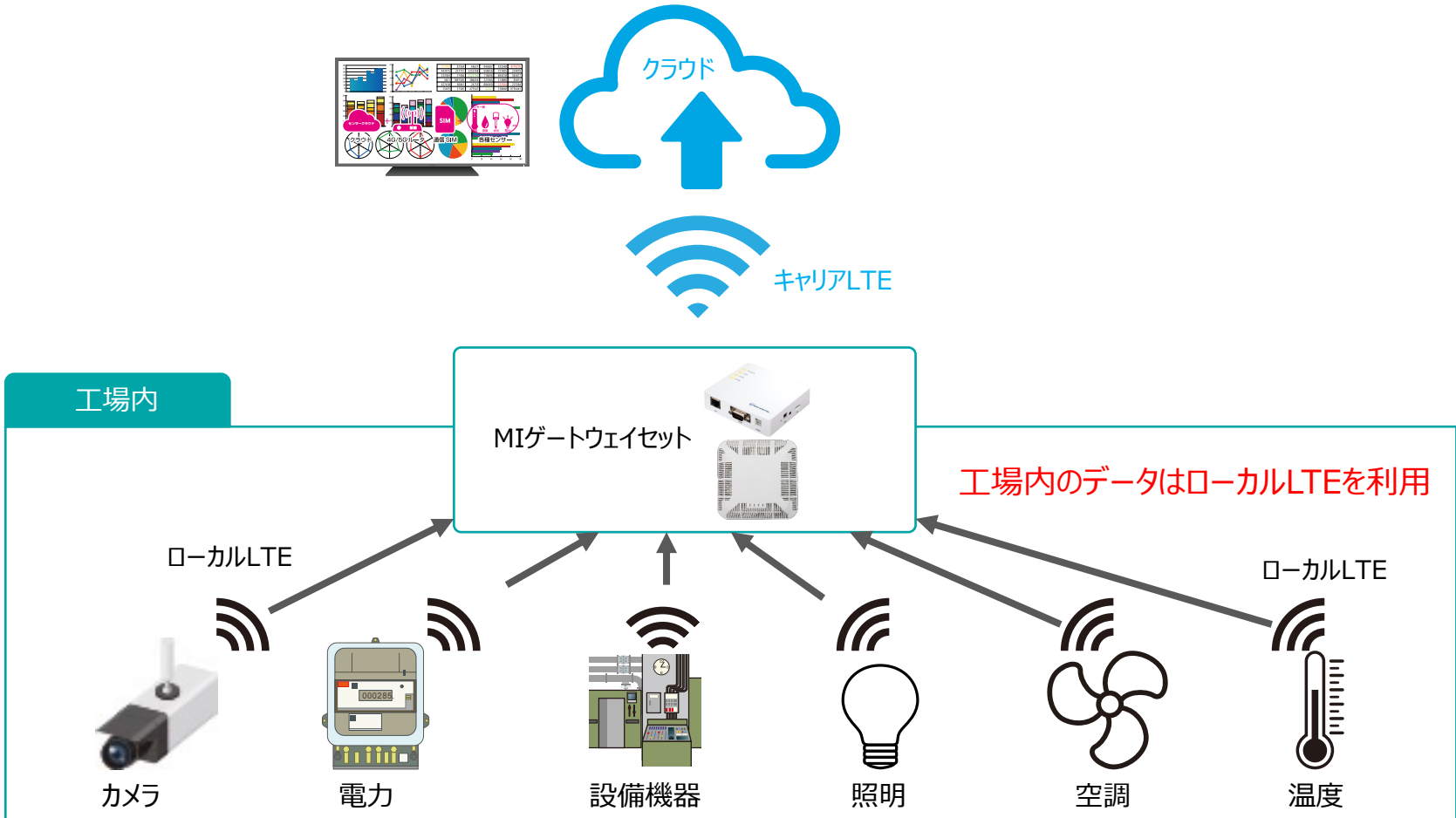


データを飛ばす

電波干渉させない、
WiFiの20倍の飛距離



工場内のデータはローカルLTEで集約。
クラウドへは一枚のSIMでデータ転送、ランニングコスト低減。



BCP（災害対策）向け

避難所での利用

対策本部（東京）

避難所との緊急通話として



避難所A（東京）



通話範囲1600m



避難所B（東京）



通話範囲1600m